

Oracle Cloud 移行影響評価サービス

オンプレミスでOracle ERPをご利用のお客様は、Cloud移行に関して以下のような懸念をお持ちです。

現行ERPの
機能が失われないか？

Cloud移行した際の
ビジネスケース/ROIは？

Cloud移行によって
どれ程コスト削減できるのか？

Cloudにはどのような
新機能があるのか？

Cloud移行の
具体的なアプローチは？

Cloudとオンプレミスの
両立は可能か？

Oracle ERP Cloudは
自社のビジネス要件を
満たせるのか？

現在のアドオンは
今後も必要か？



IBMはお客様のCloud移行をご支援いたします

Cloud移行へ向けたご支援:ロードマップ・ビジネスケース・移行方針の定義

2 分析

- ERP Cloudの適合性を分析
- Cloud新機能の活用機会を分析
- アドオンの分析
- 帳票の分析

1 調査

- 現行ERPを自動診断
- 現行のセットアップとアドオンを評価

3 評価

- Cloud移行のビジネスケース策定
- ERP CloudのPOC/デモ

SaaS | PaaS | IaaS
へのロードマップ

IBMのOracle Cloud移行影響評価サービスは、Cloud移行を成功へと導きます



サービスの対象範囲



ご提供できるもの

- 製品・バージョン: Oracle EBS R11i , R12
- 評価期間: 4週間
- 対象のEBSモジュール: OM, PO, INV, Fin, PA
- 経営情報および帳票
- EBS上の主なアドオン
- 最短時間に抑えたお客様の関与

- 機能的、技術的観点による現状評価
- 現状に対するCloud移行後のビジネスプロセス、技術的改善点についての評価
- 移行リスクについての評価
- 最適なロードマップ
- ビジネスケースの見積もり、文書化されたROI
- 現行EBSのセットアップ、データ(マスタ・トランザクション)の Oracle ERP Cloudデモ環境への移行

詳細:

IBM and Oracle Alliance ibm.com/services/jp-ja/oracle

IBM on Oracle Cloud Marketplace cloudmarketplace.oracle.com/marketplace/service/IBM (英語サイト)